

大阪、
最近な〜んか
変、ちやうど
又？

みんなで考えよ！

ISSUE ABOUT COVID-19

大阪のコロナ、一体どうなってんの？

いま、大阪の新型コロナ患者が大変なことになっている。
コロナ以外の病気や怪我の人も、手術や入院ができない状態だって。
大阪府って、これまでにどんなコロナ対策をやってきたっけ。
どうして大阪府は、こんなに大変な状況なんだろう。

このチラシに関するお問い合わせは



大阪・市民交流会

OSAKA CIVIC FRIENDSHIP MEETING

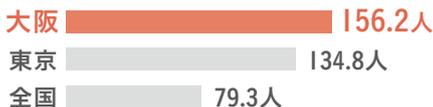
✉ info@osaka-onecity.co



なんでこうなってしまったの？

人口あたりの死亡率は 全国ワースト級！

大阪の人口100万人あたりの死者数は156.2人。全国平均のおよそ倍で、全国ワーストクラス。(4/26時点)



自宅療養者は1万人超え。 どんどん医療が崩壊中！

コロナ用重症病床数が足りず、中等病床で重症者を治療中。搬送先が無く46時間も救急車内で待たされる人も。コロナ以外の傷病者も後回しにされて、入院や手術も受けられない方がいっぱいいるって…。

再拡大前に病床規模を縮小。 何だかチグハグな対応…。

重症センターはECMO=人工心肺装置も未配備で、稼働したのは予定の半分の30床。3月には患者が減ったからと13床に縮小したけど、4月の第4波で慌てて再増床中。人員不足で府外から支援を受けることに…。



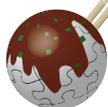
とにかく「無駄」を
減らしてきた大阪の政治。

ほんとに全部
無駄だったのかな？



みんなの暮らしを守る「防災バッグ」のように たとえ無駄に見えても無くしちゃダメな物もあるのでは…？

全国の地方衛生研究所(病気などの公営研究所)が、新型コロナで大活躍中。でも大阪は、二重行政の「無駄」として2017年府と市で一つにし、全国で唯一自治体直轄でなくしてしまった。変異株の調査もできず、国にやってもらってるんだよ。やっぱりみんなの暮らしを守るには、少し考え方を変えていく必要があるんじゃないかな…？



オーサカベディア

「大阪モデル」

吉村知事による日本初のコロナ警戒基準。赤信号が近づくと4回に渡り基準を変え、黄信号を死守。科学的根拠に乏しく恣意的に変わる基準に、山中伸弥教授も「結果を見てから基準を決める。大阪府の対策が、科学から政治に移った」と批判。なお現在府のHP掲載中の信号は知事の判断で変更できる仕様。